DTP作業を楽にする スクリプト入門(1)

たけうちとおる

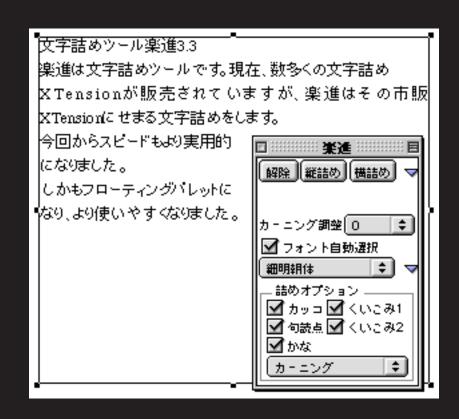


はじめに(自己紹介)

たけうちとおるです

以前は

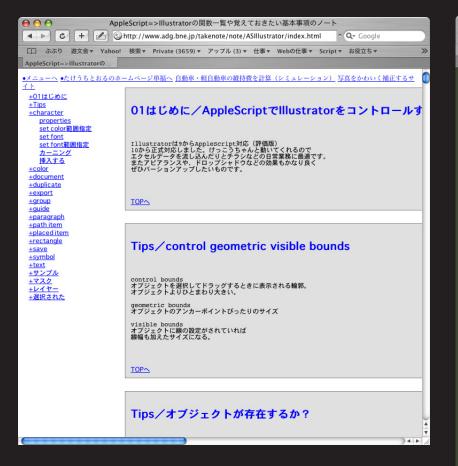
QXP の文字ツメツール楽進とか シェアウェアを出していました。



はじめに(自己紹介)

最近はスクリプトノートとか ブログとかやっています。

http://www.adg7.com/takenote_b/





はじめに(自己紹介)

この勉強会のために前回の勉強会(3/7)からスクリプ

トをブログにアップし続けて

InDesign :21

Illustrator :15

ほか :4

合計 40 のスクリプトをアップしました。

よろしくお願いいたします m(_ _)m

手作業ではこうなる スクリプトではこうなるの紹介

(ダンロードとインストール)

・InDesign スクリプト

ルビ支援、検索置換、再リンク、PDF配置、キャプション、 選択画像を個別に変形、繰り返し複製、表、部分角版

・Illustrator スクリプト

範囲選択、複製、部分拡販、保存、トンボ、Map データ

・大阪 DTP 勉強部屋記念スクリプト

文字内容に合わせてフレームを FIT、 拡張子だけ違う配置画像の再リンク

どんな作業がスクリプトで出来るか

どんな作業がスクリプトで出来るか

- ・手作業でできることはほとんど Script で出来ます。
- ・基準としては同じ作業を繰り返す場合や大量に処理がある場合(小組みを大量に作るとか 1000 程度の画像の解像度を揃えるとか)

どんな作業がスクリプトで出来るか

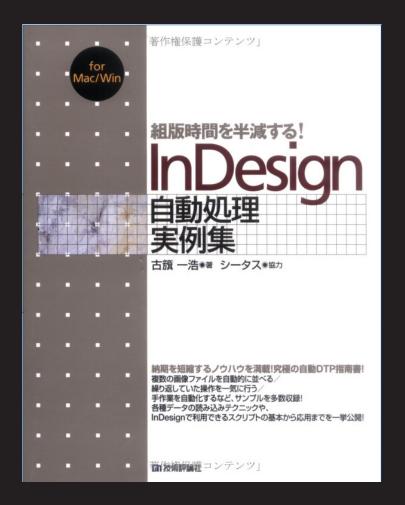
・コツとしてはショートカットでできればいいのにと思う瞬間(表の罫線の線幅変更のような良く使う処理とか書体指定などでの定型処理など)

まず google で検索します。基本機能で出来る場合があるので。なければスクリプトを作成します。

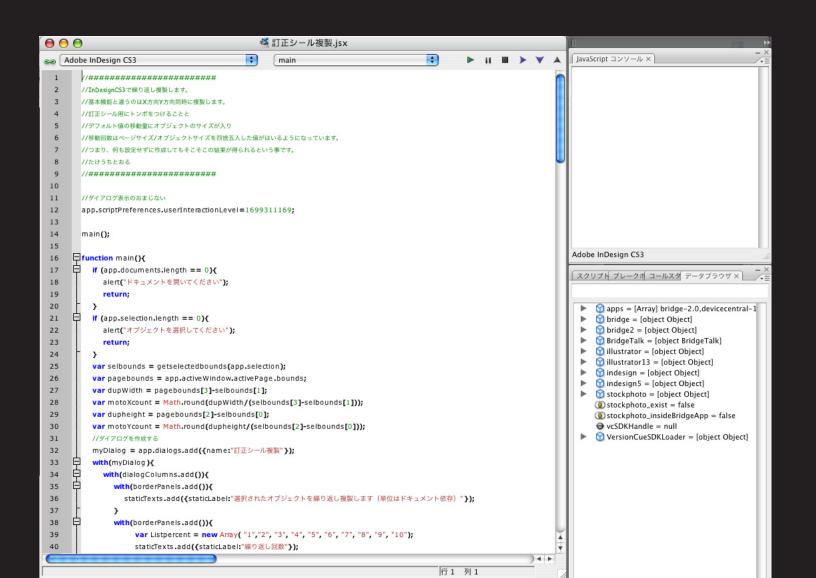
参考書籍

InDesign 自動処理実例集

参考サイト 山ほどあります。 検索してみてください。 検索ワード InDesign CS3 JavaScript など



・ExtendScript Toolkit2 の使い方



ExtendScript Toolkit2 は

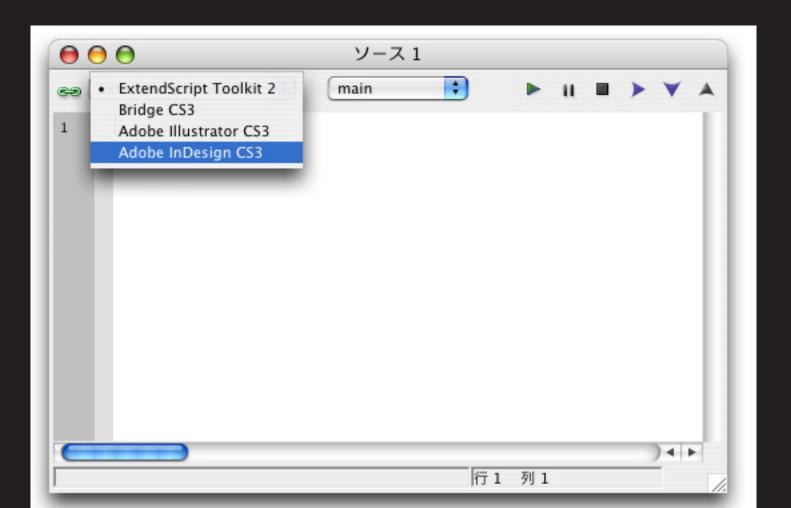
Mac ではアプリケーション : ユーティリティ :Adobe ユーティリティにあります。

Win ではスタートメニューの Adobe Design Premium CS3 の中にあります。



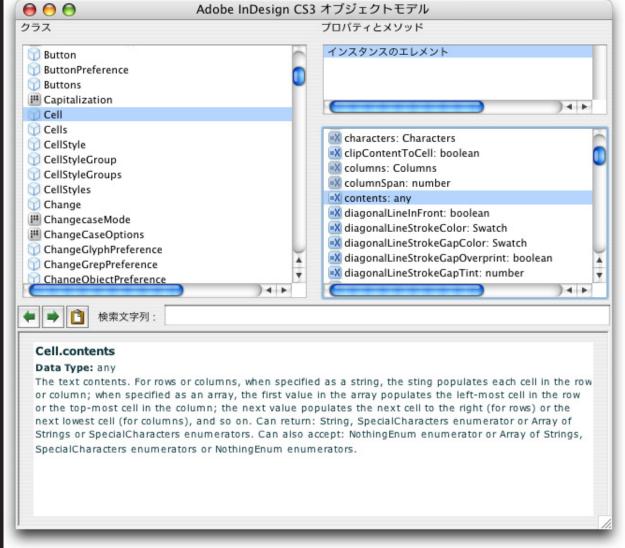


ソースのプルダウンを対象のアプリケーションにします。 コマンド +S で保存する時にソースに S と入力される時 があるのでご注意



ヘルプからオブジェクトモデルを調べる事ができます。





行をクリックするとブレークポイントを設定する事が出来ます。再生ボタンをクリックするとスクリプトが動き出し、ブレークポイントでストップします。

```
🗸 ルビ にする.jsx
\Theta \Theta \Theta
    Adobe InDesign CS3
                                   main
          alert("テキストフレームを選択ツールで選択してくださ
16
17
        var n yStr = selList[0].contents;
        var trAry = myStr.split ("/");
18
        va kanji = strAry[0];
       var kanjiCount = kanji.length;
        var kana = strAry[1];
21
22
        var kanaAry = kana.split(".");
23
        var rubyCount = kanaAry.length;
     \Box if (rubyCount == 0){
24
           alert("「誕生日/たん,じょう,び」のようにしてください。");
25
26
      >else if(rubyCount == 1){
          selList[0].characters.itemByRange(0, kanjiCount-1).rubyString = kana;
27
          selList[0].characters.itemByRange(0, kanjiCount-1).rubyType = RubyType:
28
```

ステップ実行すると変数の値をデータブラウザで調べる 事が出来ます。

```
\Theta \Theta \Theta
                               🌠 ルビ にする.jsx
    Adobe InDesign CS3
                                  main
          alert("テキストフレームを選択ツールで選択してください。");
14
15
                                                                 スクリブ ブレーグ コールズ データブラウザ×
16
                                                                勉強会/べん.きょう.かい
17
        var myStr = selList[0].contents;
        var strAry = myStr.split ("/");
18
                                                                      apps = [Array] bridge-2.0,devicecen
19
        var kanji = strAry[0];
                                                                     mbridge = [object Object]
20
        var kanjiCount = kanji.length;
                                                                      fridge2 = [object Object]
21
        var kana = strAry[1];
                                                                      BridgeTalk = [object BridgeTalk]
22
        var kanaAry = kana.split(".");
                                                                      illustrator = [object Object]
                                                                     illustrator13 = [object Object]
23
        var rubyCount = kanaAry.length;
                                                                     indesign = [object Object]
     \Box if (rubyCount == 0){
24
                                                                      indesign5 = [object Object]
25
          alert("「誕生日/たん,じょう,び」のようにしてください。");
                                                                      m itemCount = 1
     >else if(rubyCount == 1){
26
                                                                      myDocu = [object Document]
27
          selList[0].characters.itemByRange(0, kanjiCount-1).ruby

→ myStr = 勉強会/べん.きょう.かい

          selList[0].characters.itemByRange(0, kanjiCount-1).ruby
28
                                                                     selList = (object Paragraph)
29
          selList[0].characters.itemByRange(0, kanjiCount-1).ruby
                                                                     stockphoto = [object Object]
          selList[0].characters.itemByRange(kanjiCount, -1).conte
30
                                                                     stockphoto_exist = false
     - leises
                                                                     Stockphoto_insideBridgeApp = false
                                                                     this = [object global]
```

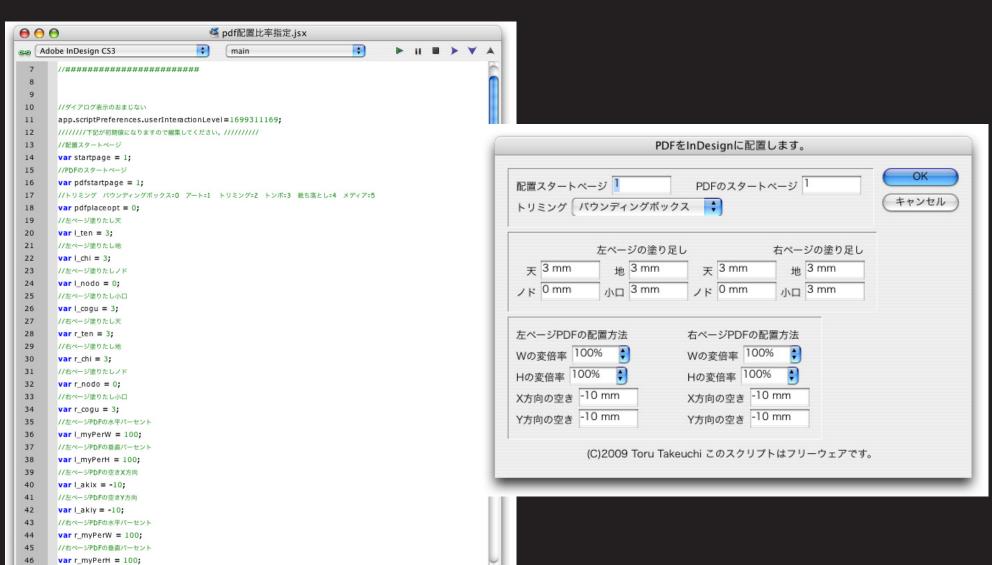
Script のカスタマイズの仕方PDF 配置(初期値を変更)検索置換(検索文字、置換文字を変更)

・上達のコツとにかく書く事です。

pdf 配置比率または FIT.jsx 実行すると

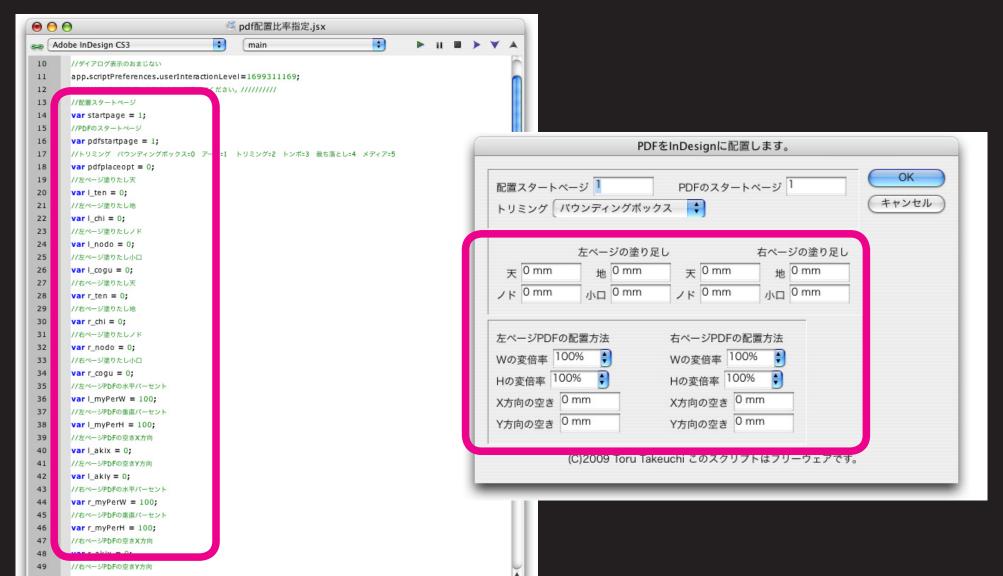
行1 列1

//右ページPDFの空きX方向



初期値を入力するとダイアログの内容を変える事が出来

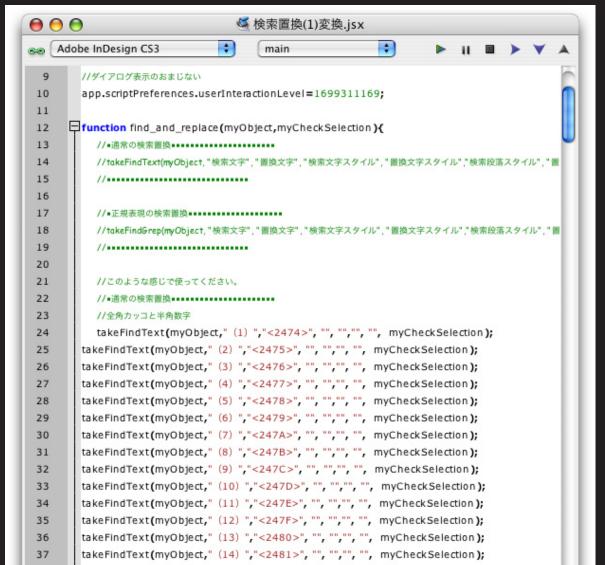
ます。



検索置換(1)変換.jsx

これは(1)を(1)に検索置換するスクリプトです。

(1) を①に検索置換するようにカスタマイズ してみます。



takeFindText(myObject," (1) ","<2474>", "", "", "", "", myCheckSelection);

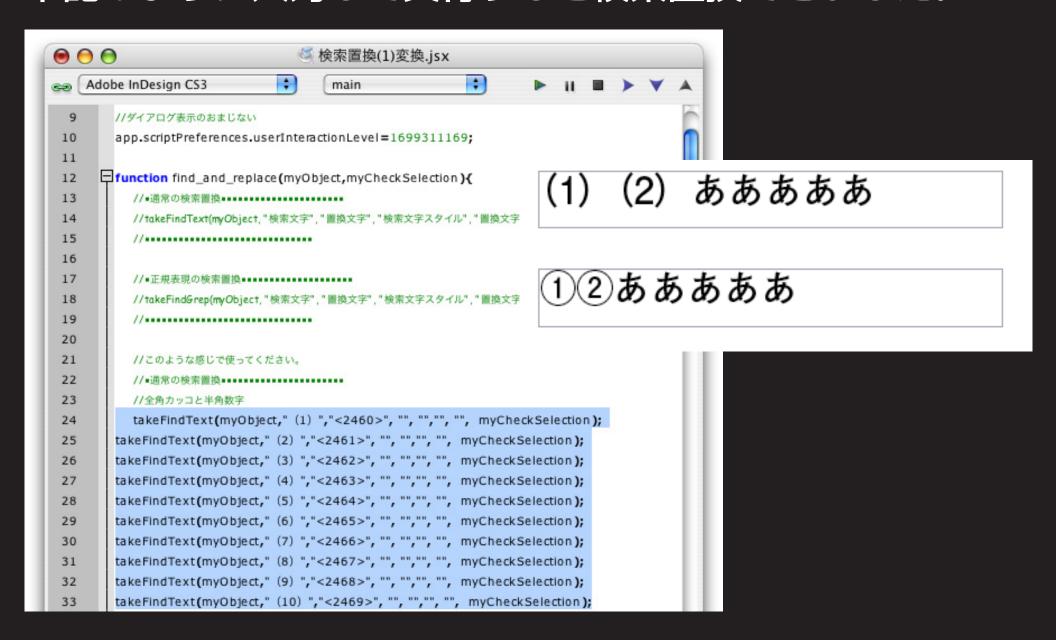
の"(1)"が検索文字

"<2474>" が置換する Unicode の番号です。

InDesign の字形パレットで①の番号を調べます。



下記のように入力して実行すると検索置換できました。



突き詰めていくと 自動組版への移行できます。

123-da! の紹介 WordXML の変換

ちょっとだけ未来のお話 IDML